

平成18年度 かわさき新産業創造センター（K B I C）の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	財団法人川崎市産業振興財団 (川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館6F)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・個人による創業及び企業の新たな事業分野への進出等のための施設及び設備を利用に供すること。 ・施設を利用する者に対する経営、技術開発、大学その他の研究機関との共同研究等に関する相談及び助言を行うこと。 ・企業を支える基盤技術の高度化の促進のための研修に関すること。 ・施設及び設備の維持管理に関すること。 ・その他設置目的を達成するために必要な事業を行うこと。

2 事業執行（管理運営）に対する評価

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理運営業務の実施状況		
新事業事務室の入居募集及び事前評価に関する業務	空室となった4部屋を対象とした入居募集をホームページ、広報誌等を活用して行い、新産業創造センター入居企業事前審査委員会を2回開催し、入居事前審査報告書を提出した。	空室となった部屋に対する募集、事業計画の実現性や成長性などの評価を行う審査を適切に行っており、評価できる。 今後は、入居企業募集の際の応募企業数が増えるように、より有効で効果的な広報活動を行うことを望む。
入居企業等に対する経営、技術開発、大学その他の研究機関との共同研究等に関する相談及び助言業務	入居企業等に対して、事業の進捗状況、経営上の課題などの洗い出しのため、インキュベートマネージャーによるヒアリングを行い、それぞれの企業に適した支援を行った。 それら入居企業等の意見を踏まえ、資金調達や経営管理等のセミナーを開催すると共に、各種展示会・見本市への出展を支援することで、入居企業の販路開拓支援を行った。	入居企業に対する様々な支援メニューを取り揃え、また、入居企業へのヒアリングを通して、各企業の個々の経営課題に対応した支援を行っており、評価することができる。
ものづくり基盤技術の高度化促進のための研修業務	K B I C内にあるC A D / C A M室やものづくり工房を活用して、三次元C A D / C A M講習会、汎用旋盤加工技術講習会や仕上げ作業実技講習会などの研修会を開催した。	市内企業のものづくり基盤技術の高度化に資する様々な研修、講習を開催しておりおおむね評価することができる。 今後は、広報をより一層お

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導																						
<p>施設の管理に関する業務</p>	<p>施設管理担当者を置き、設備点検、清掃業務、警備業務等を専門業者へ委託し、安全な施設の管理に努めた。</p>	<p>こなうことで、受講者が増えることを望む。</p> <p>適正に施設の管理がなされており評価できる。</p> <p>今後も、従前同様、安全で効率的な施設の管理運営を望む。</p>																						
<p>(2) 利用状況 新事業事務室</p>	<p>平成19年3月現在、新事業事務室38室（床面積2,125㎡）に対して、36室（床面積2,095㎡）に入居しており、床面積に対する利用率は98.6%である。</p>	<p>高い利用率を維持しており、評価できる。</p> <p>今後も、継続して高い利用率を維持できるよう、空室が発生したときには、募集、評価、報告を迅速に行うことを望む。</p>																						
<p>(3) 収支状況</p>	<table border="0"> <tr> <td>収入金額</td> <td>109,313,739 円</td> </tr> <tr> <td>(1)指定管理費</td> <td>4,037,000 円</td> </tr> <tr> <td>(2)利用料金収入</td> <td>87,901,916 円</td> </tr> <tr> <td>(3)延滞金</td> <td>5,300 円</td> </tr> <tr> <td>(4)事業収入</td> <td>5,273,000 円</td> </tr> <tr> <td>(5)使用料・手数料</td> <td>12,096,523 円</td> </tr> <tr> <td>支出金額</td> <td>92,218,692 円</td> </tr> <tr> <td>(1)人件費</td> <td>28,850,112 円</td> </tr> <tr> <td>(2)事業費</td> <td>9,157,203 円</td> </tr> <tr> <td>(3)施設管理費</td> <td>54,211,377 円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越収支差額</td> <td>17,095,047 円</td> </tr> </table>	収入金額	109,313,739 円	(1)指定管理費	4,037,000 円	(2)利用料金収入	87,901,916 円	(3)延滞金	5,300 円	(4)事業収入	5,273,000 円	(5)使用料・手数料	12,096,523 円	支出金額	92,218,692 円	(1)人件費	28,850,112 円	(2)事業費	9,157,203 円	(3)施設管理費	54,211,377 円	次期繰越収支差額	17,095,047 円	<p>高い利用率を維持したため、利用料金収入が当初予算額を大幅に上回っており、評価できる。</p> <p>今後も高い利用率を維持することにより、利用料金収入の維持をするとともに、入居企業等への支援のレベルを維持しながら、経費節減に努めることを望む。</p>
収入金額	109,313,739 円																							
(1)指定管理費	4,037,000 円																							
(2)利用料金収入	87,901,916 円																							
(3)延滞金	5,300 円																							
(4)事業収入	5,273,000 円																							
(5)使用料・手数料	12,096,523 円																							
支出金額	92,218,692 円																							
(1)人件費	28,850,112 円																							
(2)事業費	9,157,203 円																							
(3)施設管理費	54,211,377 円																							
次期繰越収支差額	17,095,047 円																							
<p>(4) その他 利用者からの意見・要望等への対応 個人情報の保護</p>	<p>入居企業に対するヒアリング、各種研修講座におけるアンケートにより、利用者からの意見、要望等の収集を行い、施設の管理運営や、各種講座の運営へ反映させた。</p> <p>(例)入居企業からの希望により、企業用有料倉庫を設置した。</p> <p>業務の性質上、多くの個人情報を扱っているため、(財)川崎市産業振興財団個人情報保護に関する規程等を整備し、個人情報の適</p>	<p>利用者からの意見、要望が、施設の管理運営等へ反映されており、評価できる。</p> <p>今後も、意見要望への対応を行うことにより、より良い施設の管理運営を行うことを望む。</p> <p>個人情報の保護については、その重要性を十分認識し、対応しているため、評価</p>																						

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
	正な管理を行うよう努めた。	できる。

3 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価

かわさき新産業創造センター（KBIC）は、個人の創業、企業の新たな事業分野への進出、企業を支える基盤技術の高度化を促進するために設置された施設であり、当該設置目的を果たすために様々な事業を行うとともに、新事業事務室の貸出しを行っている。

これらセンターの設置目的を達成するための事業として、入居企業に対する支援を行っているが、入居企業に対するヒアリングに基づいた高いレベルで支援が行われており評価することができ、市内企業のものづくり基盤技術の高度化の促進に対する支援についても、新たな研修項目を追加するなど、おおむね評価することができる。

また、新事業事務室の貸出しについては、利用率が予定よりも大幅に高く、評価することができ、収支状況についても、利用率が高かったことにもなう利用料金収入の大幅な増額があり、評価することができる。

以上のことから、全体として良好な施設の管理運営がなされており、評価することができる。

4 来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等

入居企業に対する支援については、現状の高いレベルを維持し、入居企業の更なる育成を図ることを望む。また、ものづくり基盤技術高度化に資する研修等については、広報を更に行なうことにより、受講者の増加を図り、市内ものづくり企業のニーズに対応した講座の設定を行うことを望む。

施設の管理運営については、昨年度と同様、安全、効率的に行うとともに、指定管理期間3年度目に、入居期間満了に伴う、入居企業の退去が相当数見込まれるため、それに向けた準備を行うことを望む。